

ライフセービング・プール競技チャレンジレース 2次要項

～ LWC2026 日本代表選考対象記録会 ～

【競技関係】

- 1) 本競技会は JLA 競技規則 2025 年版 (2025.09.01 版) [第 3 章のみ (2025.12.20 版)] 及び競技会参加規程に則って実施する。
- 2) 競技開始予定時刻の 10 分前までに招集エリアに集合すること。
- 3) ウォーミングアップやクールダウンについては、レース実施中（レースをしている最中）を除いて自由に行えることとする（競技中のウォーミングアップ及びクールダウンの利用はできない）。なお、スタッフの準備作業を最優先とし、他の選手との接触等に十分注意すること。
- 4) マネキン・ハンドラーを必要とする競技には「競技規則」に従って、マネキン・ハンドラーを選出すること。また、競技運営・進行の助けのために、マネキン・ハンドラーを担当する者は、担当をする競技者のチームユニフォームもしくはチームキャップの着用を推奨する。
※未着用であっても失格にはなりません、競技運営の助けとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 5) やむをえず棄権をする場合は、必ずレーススタート前に監督および坂本コーチに伝達すること。
- 6) タイム決勝および予選は最大 6 レーンでの運用とし、決勝については 8 レーンの運用とする。
- 7) 失格の場合は審判員が通告する。
- 8) レース終了後、次のレースに向けたマネキン等器材の運搬にご協力いただきたい。
- 9) 自らのレースがスタートする時に自レーンに不在の場合（ハンドラー含む）は失格とする。

【大会運営、会場関係】

- 1) 詳細については、別紙「参考タイムテーブル」を参照のこと。変更が生じる場合は、随時会場アナウンスする。
- 2) 今大会は入場者を限定しているため、入場後にプールサイドにて受付を行い AD カードの配布を行う。AD カードは常時首から下げて携帯すること（選手/帯同者）。また、プールサイドに入場できる各選手帯同のチームスタッフは、エントリー時に申し込みしている者に限定する。当日の追加は認めない。
- 3) チームスタッフ（引率・帯同）の場合であっても、必ずチームユニフォームを着用すること。
- 4) レースの撮影は可能だが、ドライエリアで撮影すること。その際、ドライ中の選手や審判員の邪魔にならないようにすること。
- 5) プールサイドでの飲食は禁止する（水分補給のみ可、ビン・カン・ふたのできない容器は不可）。
- 6) プールサイドは裸足または室内履きとし、土足厳禁とする。
- 7) 更衣室内のロッカーの使用は不可とする。荷物は更衣室やプールサイドに放置せず、待機スペースで保管・管理をすること。但し、更衣は必ず更衣室で着替えをすること。
- 8) 「ワセリン」およびそれに類する保湿剤の利用は厳禁とする。
- 9) 競技結果などを掲載する公式掲示板は設置しない。決勝進出者/チーム及び競技結果は、オープンチャットで公開する。
- 10) 表彰は実施しない。

【集合時刻・朝の流れについて】

- 09時00分 大会スタッフ入場
- 09時10分 実行委員会議
- 09時30分 競技役員・スタッフ会議
- 09時45分 選手入場（受付開始）

【服装・持ち物】 ※テクニカルオフィシャルおよびスタッフ向け

A) テクニカルオフィシャル

- 審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）
- ライフセービング競技規則(電子デバイス可)、
- 室内シューズ（プールサイドを汚さないもの）
- 筆記用具（ペン）、ホイッスル
- 飲料水 ※昼食は当日支給します

B) 器材担当

- 水着、スイムキャップ、ゴーグル
- 防寒対策（ウェットスーツ、ラッシュガードなど）
※ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること
- ゴムフィン（個人所有者のみ持参）

【事務局から連絡事項】

- 1) 貴重品の管理は各自、各チームで責任を持って行うこと。
- 2) 「LINE オープンチャット」の運用を行う。オープンチャットの公開コードはエントリーされた選手にメールにて共有する。オープンチャット「プール競技チャレンジレース 2026_JLA」



- 3) ゴミは各自で持ち帰ること。
- 4) 競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で1週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。
- 5) 出場選手の東京アクアティクスセンターの駐車場の利用は禁止とする。会場近辺の有料駐車場を利用すること（原則として、公共交通機関での来場を推奨する）。

【問い合わせ】

公益財団法人日本ライフセービング協会

E-mail : compe@jla.gr.jp

宛 先：ライフセービング・プール競技チャレンジレース担当者